

| 2021年度 和泉短期大学 シラバス【専攻科】 |  |  |                             |            |
|-------------------------|--|--|-----------------------------|------------|
| 授業科目名                   | 医療的ケア I  |  | 教員氏名                        | 佐久間志保子     |
| 学年                      | 専攻科  |  | 開講学期                        | 前期         |
| 授業形態                    | 講義   |  | 単位数                         | 4単位        |
| 必修・選択                   | 専攻科  |  | 実務経験                        | 看護師<br>27年 |
| テーマ                     | 医療職との連携のもとに、医療的ケアを安全・適切に行うための知識を修得する   |  |                             |            |
| ディプロマポリシー               | 1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。   |  |                             | ○          |
|                         | 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。  |  |                             | ○          |
|                         | 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。   |  |                             |            |
| カリキュラムポリシー              | 科目群 I<br>教養  | キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する                     |                             |            |
|                         | 科目群 II<br>原理   | 様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う                 |                             | ○          |
|                         | 科目群 III<br>知識・技能   | 子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける |                             |            |
|                         | 科目群 IV<br>実践   | 学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う              |                             |            |
| 授業の概要                   | 2011年社会福祉士及び介護福祉士法の改正により医療的ケアが介護福祉士の定義に定められた。専攻科の科目では基礎研修を実施している。医療的ケアの法的根拠や、医師の指示のもとに行われる行為とは何かを理解する。喀痰吸引や経管栄養が安全に提供するための知識を学び、医療的ケアⅡの実践につなげる技術を理解する。医療的ケアの手順を正しく学び、利用者のいつも違う変化に気づくことを観察を通して学ぶ。また、実践したことを医療職への報告・連絡・相談の方法を学び、実践者が記録する内容を学ぶ。 |  |                             |            |
| 授業の到達目標                 | ①医療的ケアの法的根拠を説明できる  |  |                             |            |
|                         | ②喀痰吸引・経管栄養を必要とする利用者の特徴を述べることができる   |  |                             |            |
|                         | ③医療的ケアを受ける利用者の気持ちを述べることができる  |  |                             |            |
|                         | ④医療的ケアの手順の感染について、述べることができる   |  |                             |            |
|                         | ⑤いつもと違う変化に気づくことができる  |  |                             |            |
|                         | ⑥医療職への連絡・報告・記録の方法を説明できる  |  |                             |            |
| テキスト                    | 「15 医療的ケア」介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規  |  |                             |            |
| 参考書                     | なし   |  |                             |            |
| ポートフォリオ                 | ワーク11「自分自身の健康状態を観察しよう」   |  |                             |            |
| 往還型授業<br>(双方向授業)        | 授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする   |  |                             | ○          |
|                         | リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する  |  |                             | ○          |
|                         | リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める  |  |                             |            |
|                         | ICT(グループクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する  |  |                             |            |
|                         | その他: コマシラバスの活用   |  |                             | ○          |
| 成績評価方法                  | 区分   | 割合(%)  | 内容                          |            |
|                         | 定期試験   | 0  | 実施しない                       |            |
|                         | 授業内課題参加度<br>出席態度等  | 80   | 授業内にて実施する確認テスト60%、授業の取組み20% |            |
|                         | その他  | 20   | ポートフォリオ、レポート                |            |

授業概要と課題

|     |           |  |      |
|-----|-----------|--|------|
| 第1回 | テーマ<br>内容 | 授業の進め方と医療的ケアを学ぶ意義                              |      |
|     | 授業外学習     | <復習>医療的ケアを学ぶ意義について、課題に取り組む                     | 210分 |
| 第2回 | テーマ<br>内容 | 介護職の専門的役割と医療的ケア                                |      |
|     | 授業外指示     | <復習>介護福祉士などの喀痰吸引を行うことに関わる制度の課題に取り組む            | 210分 |
| 第3回 | テーマ<br>内容 | 保健医療制度、医療的行為と医療行為の違いについて                       |      |
|     | 授業外指示     | <予習>テキストの保健医療制度を読む <復習>保健医療制度の課題に取り組む          | 210分 |
| 第4回 | テーマ<br>内容 | 安全な療養生活  |      |
|     | 授業外指示     | <予習>テキストの安全な療養生活を読む <復習>安全な療養生活の課題に取り組む        | 210分 |
| 第5回 | テーマ<br>内容 | 清潔保持と感染予防                                      |      |
|     | 授業外指示     | <予習>テキストの標準予防策を読む <復習>滅菌と消毒の課題に取り組む            | 210分 |
| 第6回 | テーマ<br>内容 | 健康状態の把握  |      |
|     | 授業外指示     | <予習>テキストのバイタルサインを読む <復習>急変時の対応の課題に取り組む         | 210分 |
| 第7回 | テーマ<br>内容 | まとめ(レポート1回)                                    |      |
|     | 授業外指示     | <予習>医療的ケアに対する基本的な知識の課題に取り組む                    | 210分 |
| 第8回 | テーマ<br>内容 | 呼吸のしくみと働き                                      |      |
|     | 授業外指示     | <予習>呼吸のしくみや働きについて、テキストを読む <復習>いつもと違う呼吸の課題に取り組む | 210分 |
| 第9回 | テーマ<br>内容 | 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引法                               |      |
|     | 授業外指示     | <予習>テキストより喀痰吸引が必要な状態について読む <復習>喀痰吸引の課題に取り組む    | 210分 |

|      |           |  |      |
|------|-----------|--|------|
| 第10回 | テーマ<br>内容 | 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ  |      |
|      | 授業外指示     | <予習>テキストの吸引に使用する機材を確認する <復習>吸引の清潔操作の課題に取り組む                    | 210分 |
| 第11回 | テーマ<br>内容 | 喀痰吸引の実施上の留意点   |      |
|      | 授業外指示     | <予習>テキストの喀痰吸引の実施について読む <復習>喀痰吸引の実施の課題に取り組む                     | 210分 |
| 第12回 | テーマ<br>内容 | 人工呼吸器装着の方の吸引方法   |      |
|      | 授業外指示     | <予習>テキストの人工呼吸療法を読む <復習>人工呼吸療法の課題に取り組む                          | 210分 |
| 第13回 | テーマ<br>内容 | 吸引を受ける利用者(子どもを含む)や家族の気持ちと対応                                    |      |
|      | 授業外指示     | <予習>テキストの吸引を受ける利用者(子どもを含む)や家族の気持ちを読む<br><復習>利用者や家族の気持ちの課題に取り組む | 210分 |
| 第14回 | テーマ<br>内容 | 呼吸器系の感染と予防   |      |
|      | 授業外指示     | <予習>テキストの呼吸器系の感染を読む <復習>呼吸器系の感染の課題に取り組む                        | 210分 |
| 第15回 | テーマ<br>内容 | 喀痰吸引による危険と安全確認   |      |
|      | 授業外指示     | <予習>テキストの喀痰吸引の安全を読む <復習>喀痰吸引の安全確認の課題に取り組む                      | 210分 |
| 第16回 | テーマ<br>内容 | 吸引のまとめ(レポート2回)   |      |
|      | 授業外指示     | <復習>吸引後の利用者の身体変化と医療職への報告と、記録をまとめる                              | 210分 |
| 第17回 | テーマ<br>内容 | 経管栄養の基礎的知識   |      |
|      | 授業外指示     | <予習>テキストの消化器系器官のしくみと機能を読む<br><復習>消化器系器官のしくみの課題に取り組む            | 210分 |
| 第18回 | テーマ<br>内容 | 経管栄養が必要な状態と観察の視点   |      |
|      | 授業外指示     | <予習>テキストの経管栄養が必要な状態を読む<br><復習>経管栄養が必要な状態の課題に取り組む               | 210分 |
| 第19回 | テーマ<br>内容 | 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ  |      |

|      |       |  |      |
|------|-------|--|------|
| 第19回 | 授業外指示 | <予習>テキストの経管栄養に使用する機材を確認する<br><復習>経管栄養の清潔操作の課題に取り組む       | 210分 |
| 第20回 | テーマ内容 | 経管栄養に関する感染と予防  |      |
|      | 授業外指示 | <予習>テキストの経管栄養の感染予防を読む <復習>経管栄養の感染予防の課題に取り組む              | 210分 |
| 第21回 | テーマ内容 | 経管栄養を受ける利用者の気持ちと家族の気持ちと対応                                |      |
|      | 授業外指示 | <予習>テキストの経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちを読む<br><復習>利用者や家族の気持ちの課題に取り組む | 210分 |
| 第22回 | テーマ内容 | 経管栄養により生じる危険と安全  |      |
|      | 授業外指示 | <予習>テキストの経管栄養に危険と対応を読む <復習>経管栄養に危険と対応の課題に取り組む            | 210分 |
| 第23回 | テーマ内容 | 経管栄養のまとめ(レポート3回)   |      |
|      | 授業外指示 | <復習>経管栄養の実施に関する説明と同意の課題に取り組む                             | 210分 |
| 第24回 | テーマ内容 | 吸引の急変・事故発生時の対応   |      |
|      | 授業外指示 | <予習>テキストの吸引の急変・事故発生への対応を読む<br><復習>急変・事故発生への対応の課題に取り組む    | 210分 |
| 第25回 | テーマ内容 | 経管栄養の急変・事故発生時の対応   |      |
|      | 授業外指示 | <予習>テキストの経管栄養の急変・事故発生への対応を読む<br><復習>急変・事故発生への対応の課題に取り組む  | 210分 |
| 第26回 | テーマ内容 | 全体のまとめ   |      |
|      | 授業外指示 | 医療的エアの講義の振り返りと補足をする                                      | 210分 |

課題に対するフィードバックの方法

医療的ケアⅡの演習に向けて、知識を理解するとともに、授業毎にコマシラバスを活用し、課題に取り組む